

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日：2023年8月17日
研究課題名：がん患者のQOLと身体機能や日常生活動作能力に関する調査
研究期間：倫理審査承認後～西暦2026年3月31日
研究対象：当院にがんの治療の目的で入院しリハビリテーションを処方された患者
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 ■その他（ 質問紙、および診療録から得たデータ ） 上記材料の対象期間 倫理委員会承認後～ 2026年3月
意義・目的： Quality of life (QOL; 生活の質)は肉体的、精神的、社会的、経済的すべてを含めた生活の質を意味します。近年では、多くのがん患者のリハビリテーションが行われるようになってきており、リハビリテーションでは身体機能や日常生活動作能力をなるべく維持・改善させることで、QOLの向上を目指します。しかしながら、がんの病態には骨転移や化学療法の副作用など様々な病態が複雑に絡み合っており、リハビリテーションでQOLがどのように変化するかは明らかになっていません。本研究では、リハビリテーションによる患者のQOL・身体機能・日常生活動作能力の変化を明らかにすることを目的とします。
方法： 入院中にQOLに関するアンケートに回答していただきます。質問紙は10-15分程度で終了する簡単なものです。あわせて診療録より基本情報（年齢・身長・体重など）、治療情報（病名・治療・採血など）、リハビリテーション情報（筋力・体力など）を収集します。データは全て匿名の形で登録し、個人が特定されないように十分に配慮します。データは学会発表や論文投稿などで公開されることがあります。研究終了後5年後にはデータを全て廃棄します。診療外目的使用について拒否される場合にはご連絡ください。なおこの研究への情報提供を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その患者様の情報は利用いたしません。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 診療技術部 リハビリテーション療法科 研究責任者：峯岸忍 研究担当者：塚本淳史、河村健太（代表番号029-851-3511）